

## 「初めて学ぶ都市計画」をテキストとする学生

- 第1設題 古代ギリシャ、あるいはローマの都市の構成と、中国、あるいは日本の古代都市の構成をそれぞれ説明しなさい。
- 第2設題 近隣住区、小学校区の概念を念頭に、例えば誘致距離との関係などから、コミュニティ施設や公園の、望ましい配置計画について説明しなさい。
- 第3設題 中心市街地への自動車交通の流入を抑制し、アメニティの高い歩行者空間を実現するための手法、施策について述べなさい。
- 第4設題 道路、街路は高速道路から市街地の区画道路まで段階的にその構成が種別される。その中で特に、安全で快適な住宅地の交通計画を立案するうえで考慮すべき点や提案の事例を述べなさい。
- 第5設題 地方自治体が定めることのできる都市計画マスターplanについて、そこに盛り込まれる内容や策定の手順を手がかりにして、その役割を説明しなさい。
- 第6設題 建築計画を制御するしくみとしての土地利用計画の観点から都市計画区域の考え方を述べ、地域地区制について説明しなさい。
- 第7設題 都市基盤整備手法としての土地区画整理事業と市街地再開発事業のしくみについて述べなさい。
- 第8設題 市街地において建築の立地や用途、形態をコントロールする制度、しくみについて説明しなさい。
- 第9設題 地区計画制度について、建築協定との違いに着目して説明しなさい。
- 第10設題 景観法や歴史まちづくり法、あるいは各自治体の景観条例のしくみなどを参考にして、地域の特性を生かした景観を整備する手法を具体的に述べなさい。